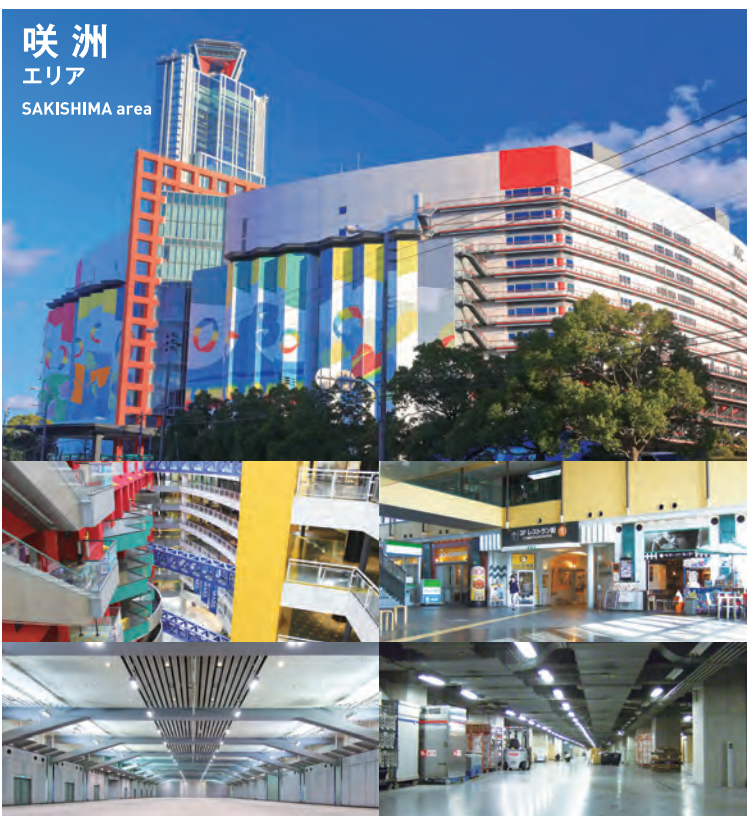


実証実験で事業を前へ！

IoTやロボットテクノロジーの実証実験の内容に合わせ、複合商業施設 ATC や舞洲のスポーツ施設、5G X LAB OSAKA の5G 通信環境などのフィールドの提供やマッチングなど事業化に必要な支援を提供します。



ATC (アジア太平洋トレードセンター)

- 店舗空間 (約70店舗) ● 公共空間 (屋外・屋内)
- オフィス空間 ● バックヤード (物流センター、セキュリティシステム等)
- 展示施設 (介護福祉分野、環境分野) ● イベントホール



5G
X LAB
OSAKA
TEQS



舞洲エリア

- セレッソスポーツパーク舞洲
- おおきにアリーナ舞洲
- 杉本商事パッファローズスタジアム舞洲
- 大阪シティ信用金庫スタジアム

舞洲エリア ●
ATC (アジア太平洋トレードセンター)
5G X LAB OSAKA (TEQS 内)

※ イメージ図です。

募集内容

- IoTやロボットテクノロジーを活用した新たな製品やサービスの、実際の利用シーンに近い環境やサービス提供の場所で、想定する性能や効果を発揮できるかどうかを検証するもの。
- 分野は特に問わないが、各施設で実施可能なもの。
- 倫理・法律に反しないもの。

● その他注意事項

- ※ 事業化を前提とした事業・プロジェクトが対象となります。
- ※ 実証実験の内容や調整の状況によって、実施できない場合があります。
- ※ 入居テナントでの実験は、入居テナントの了承を得られた場合のみ可能です。
- ※ 実証実験の実施にあたり、協定書を締結していただきます。

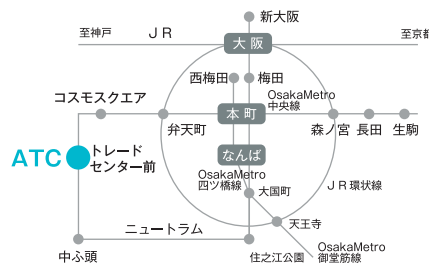
● 費用

原則、場所の提供は無料

- ※ 実施に要する費用 (施設などの使用に伴う光熱費および警備費、清掃費など) は、実験実施者の負担となります。
- ※ 実施施設が有料で貸し出している施設を利用する場合は、使用にあたって費用が発生する場合があります。

お問い合わせ：
ソフト産業プラザ TEQS (公益財団法人 大阪産業局)
大阪市住之江区南港北 2-1-10 ATC ITM 棟 6 階 ソフト産業プラザ TEQS 内
TEL.06-6615-1000
<https://teqs.jp/experimentation>

※ 本事業はIoT・ロボットビジネス実証実験支援プログラム「AIDOR エクスperimentation」の一環として実施しています。



電車 (OsakaMetro) をご利用の場合

梅田・本町・なんば方面からは、OsakaMetro中央線「本町駅」から「コスモスクエア駅」でニュートラムに乗り換え、「トレードセンター前駅」下車 (本町駅から約20分)。改札から ATC ITM 棟2階まで直結、徒歩3分。
車をご利用の場合
阪神高速湾岸線 神戸・大阪市内方面から「南港北出口」、堺方面からは「南港南出口」より約5分。一般道の場合は、中央大通から大阪港咲洲トンネルを通過してお越しください。
※ 駐車場：ITM 棟にある「第1駐車場 (有料)」をご利用ください。

バスをご利用の場合

南海バスが堺東駅・堺駅～ATC 間を結ぶ「南港線」を運行。
神姫バスが神戸三宮～ATC 間を結ぶ直行バスを運行。

AIDOR
EXPERIMENTATION

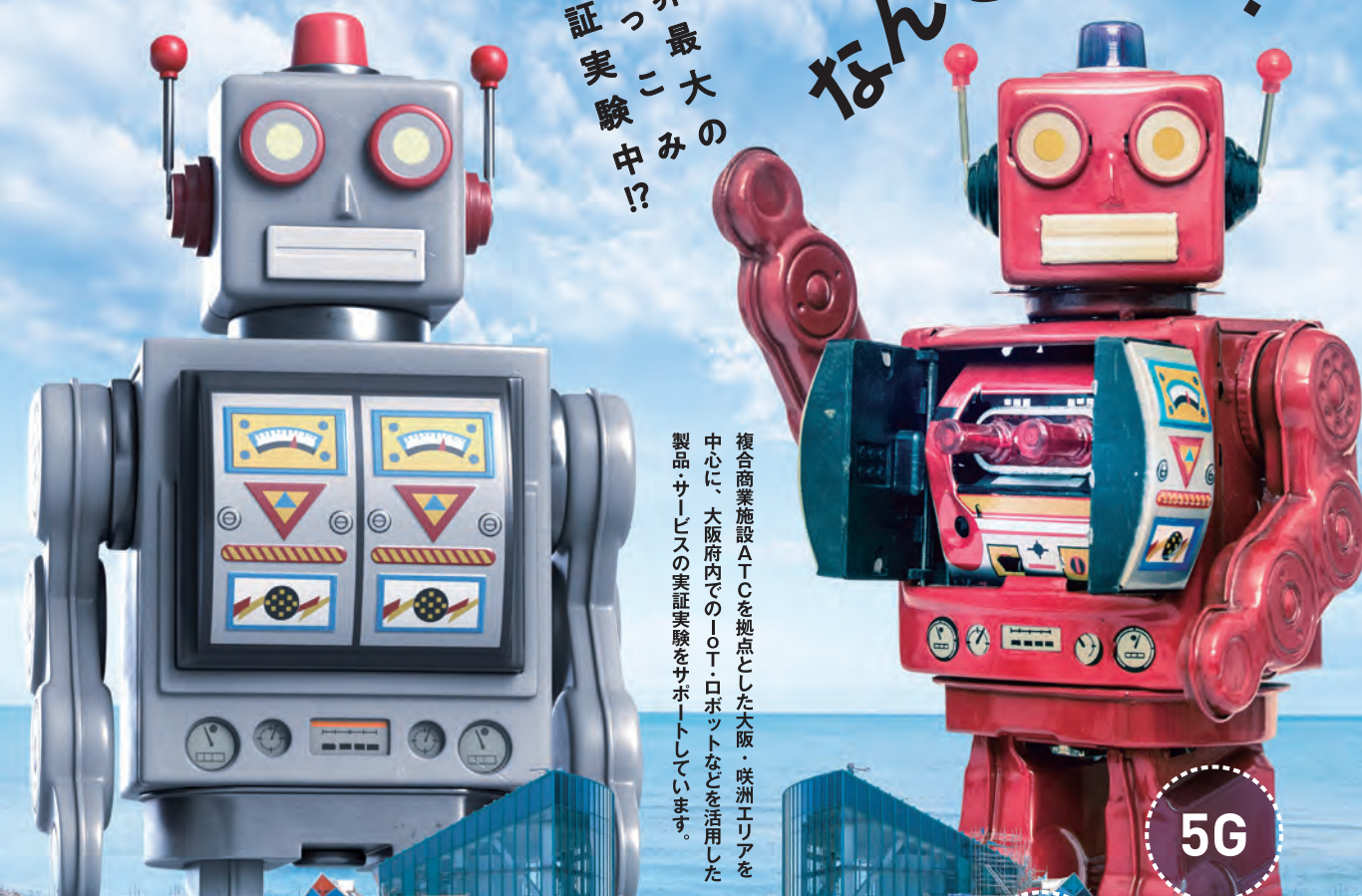
大阪咲洲で

大阪・関西万博のコンセプトである未来社会の実験場を体験すべく

実証実験

世界最大の
実証実験中!?

なんでやねん!



複合商業施設 ATC を拠点とした大阪・咲洲エリアを中心に、大阪府内でのIoT・ロボットなどを活用した製品・サービスの実証実験をサポートしています。

5G

デジタル
ヘルス

Let's
Challenge!

スマート
シティ

IoT

カーボン
ニュートラル

咲洲エリア

- ATC (アジア太平洋トレードセンター)
- 5G X LAB OSAKA (TEQS 内)

舞洲エリア

- セレッソスポーツパーク舞洲
- おおきにアリーナ舞洲
- 杉本商事パッファローズスタジアム舞洲
- 大阪シティ信用金庫スタジアム

詳細・エントリーは…

<https://teqs.jp/experimentation>



舞洲プロジェクトは、大阪港の舞洲スポーツアイランド地区を拠点に活動する大阪エヴェッサ (Bリーグ)、オリックス・パファローズ (プロ野球)、セレッソ大阪 (Jリーグ) のプロスポーツチームと大阪市が新しいスポーツの楽しみ方を発信し、スポーツをもっと日常に、そして地元のスポーツチームをもっと身近に感じていただける活動、イベントを展開するものです。舞洲スポーツ施設での実証実験についても舞洲プロジェクトの一環として実施するものです。

実証実験事例の紹介

いままでに ATC や舞洲エリアで実施した実証実験事例を紹介します。

株式会社 Dental Prediction

Case 01

5G 通信等と XR 技術を活用した遠隔による歯科医療教育支援の実証実験

歯科領域において、国や地域に依存しない遠隔地からの指導や支援、症例の共有などが求められており、その課題解決の一環として、日本（5G X LAB OSAKA）とオーストラリア（メルボルン大学）を 5G 通信でつなぎ、日本の歯科医師等とメルボルン大学の歯学部関係者が XR 技術を活用し、症例を共有しながらディスカッションを実施。



検証内容

国を越えた歯科領域の遠隔教育や症例の共有・蓄積の有効性などを検証。

株式会社ブリッジ・ソリューション、スリーアップ・テクノロジー

Case 02

IoT システムを活用した工場見える化ソリューションの導入可能性検証と課題抽出

ATC に新たに構築された「5G や IoT を活用した生産設備などのデータ連携実証環境」を使って、ATC にある製造業の自動化支援施設「IATC」の模擬生産ライン及びその制御装置（PLC）のデータを見える化し、機能や使いやすさの評価及び遠隔監視ができるかを実証。



検証内容

遠隔地からの運用を想定し、別の場所に設置した端末から模擬生産ラインの設備状態の監視や機能面、使用感などを検証。

メトロウェザー株式会社

Case 03

小型スキャニング型ドップラー・ライダーを用いた 3 次元風況計測

ATC 屋上に設置した風況観測機「小型スキャニング型『ドップラー・ライダー』」で、大阪・関西万博会場上空エリアの風向風速データの計測を実施。また、大阪市内の他所に設置した観測機で得られた同一エリアのデータと合成することで、エリア内の風向・風速を 3 次元データ化し、その有効性の検証を行った。



検証内容

他所に設置した観測機で得られた同一エリアのデータと合成した 3 次元の風向風速データ有効性の検証。

タイガー魔法瓶株式会社

Case 04

IC タグ付水筒を用いた園児の見守りサービス実証実験

大阪市内の幼稚園で、水筒本体底に取り付けることで通信距離が延びた IC タグ（パッシブ型）と IC タグ読取りリーダーを用いてバスの乗降管理をする見守りサービスの実証実験を実施。機能検証のほかに、実際に利用した保護者や保育士の方々にヒアリングを行い、新しい見守りサービスとしての有効性を検証。



検証内容

バス乗降口に設置したリーダーが IC タグ付水筒を非接触で正確に読み取るかの機能検証と、保育士や保護者からの UI/UX 評価

中之島ロボットチャレンジ

Case 05

実環境における自律移動ゴミ回収ロボットの 実証実験

ATC の屋内外で自律移動ロボットのコースを設定し、普通に人が往来する中、自律移動ロボットが安全に行動できるかを検証。また、ゴミ判定エリアを設定してゴミの分別判定や、あらかじめ設置したゴミを回収できるかなどを検証する実証実験を実施。



検証内容

設定したコースを人の手を借りずに自動で走行できるかやコース上で人との安全距離を保つように停止、回避行動などができるかなどを検証。

株式会社 Red Dot Drone Japan

Case 06

5G 通信を活用した空撮によるスポーツ支援プラットフォーム「スカイコーチ」の検証

セレッソ大阪が運営する育成チームの練習試合において、試合の様子をドローンで上空から撮影し、5G 通信を使って撮影データの伝送検証や撮影映像を用いた試合解析の検証を実施。



検証内容

グラウンド内での飛行の安全性の確認を手動操縦で行うとともに、練習試合の撮影及び解析の有効性の検証。

株式会社ロボリューション、株式会社アツバー、株式会社 TOMORROW、ソフトバンク株式会社

Case 07

5G 活用による 広告配信機能を搭載した 自動運搬ロボットの機能検証

自動運搬ロボットに 4K モニターを設置し、5G 経由で ATC 内店舗の広告を配信。さらに、デジタルサイネージ検証サービス「MIWATASU システム」を使って視聴数や属性把握などを行い、そうしたデータと広告提供店舗（ATC 内テナント）への送客数を組合せることで広告効果測定を実施。



検証内容

広告効果測定 AI の精度や動画配信における 4 G/5G の差分、店舗誘導率などを含む 5G 活用による広告配信の有効性の検証。

実証実験実施の流れ

エントリーシート提出

※ ホームページよりダウンロード

事務局との面談

実証実験申請書の作成と提出

事務局による申請書の内容確認・フィールド等の使用確認

倫理審査委員会による審査（※）

申請書受理後、実験実施に向けたフィールド等の調整

実証実験の実施

報告書の提出

※ 実験内容により、被験者の安全性を確保するための倫理審査委員会を実施します。